

地方創生に向けたSDGs 推進事業について

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



令和 4 年 1 月 1 9 日
内閣府地方創生推進局

SDGs 未来都市・自治体SDGsモデル事業について

概要

- 中長期を見通した持続可能なまちづくりのため、地方創生に資する、地方自治体によるSDGsの達成に向けた取組を推進していくことが重要。
- SDGs推進本部会合における安倍前総理指示を踏まえ、地方創生分野における日本の「SDGsモデル」を構築していく。
- 地方創生分野における日本の「SDGsモデル」の構築に向け、引き続き、自治体によるSDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として選定。また、特に先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定する。
※令和3年度において、「SDGs未来都市」31都市、「自治体SDGsモデル事業」10事業を選定。
これまで4カ年で「SDGs未来都市」124都市、「自治体SDGsモデル事業」40事業を選定。
- 今後、これらの取組を支援するとともに、成功事例の普及展開等を行い、地方創生の深化につなげていく。

SDGs 未来都市

SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、**経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域**として選定

地方創生推進交付金の、申請事業数上限の枠外として、1事業追加可能

自治体SDGsモデル事業（10）

令和4年度予算案

上限2.5千万円／都市
(令和3年度 上限2.7千万円／都市)

【内訳】

・定額補助 上限1.5千万円
・定率補助（1/2）上限1千万円

- ①経済・社会・環境の三側面の統合的取組による**相乗効果**の創出
- ②多様なステークホルダーとの**連携**
- ③**自律的好循環**の構築

SDGs未来都市の中で実施予定の先導的な取組として選定

地方公共団体によるSDGsの基本的・総合的取組の中でも特に注力的に実施する事業であり、**SDGsの理念に沿った統合的取組により、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い先導的な取組であって、多様なステークホルダーとの連携を通じ、地域における自律的好循環が見込める事業**

成功事例の普及展開

自治体SDGs推進関係省庁タスクフォースによる省庁横断的な支援（計画策定・事業実施等）

持続可能なまちづくり

地方創生SDGs推進事業（内閣府地方創生推進室）

4年度概算決定額 **4.3億円**
（3年度予算額 5.0億円）

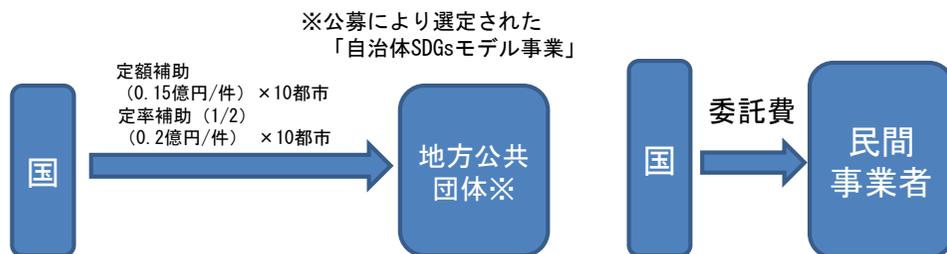
事業概要・目的

- 地方創生の実現に向け、地方公共団体等においては持続可能な開発目標（SDGs）の理念に沿った取組（地方創生SDGs）を推進することが重要です。さらにポストコロナ時代を見据え、デジタル化や脱炭素化に向けた取組等も施策に取り入れていくことが必要です。
- 「環境未来都市」構想に引き続き取り組むとともに、SDGsの達成に向けた取組を行っている地方公共団体割合のKPI（2024年までに60%）の達成に向け、地方公共団体によるSDGs未来都市の取組を公募・選定し、先導的な取組については資金的支援を行います。さらに、取組の割合が低い小規模な地方公共団体等への支援を拡充します。
- 国内外の優良事例等の情報共有により、国内での地方創生SDGsの普及促進等を図ります。
- 官民マッチング件数のKPI（2024年までに1,000件）の達成に向け、官・民の多くのステークホルダーの参画を促した官民連携に向けた取組をさらに推進します。
- 地方創生SDGs金融に取組む地方公共団体数のKPI（2024年までに100件）の達成に向け、自律的好循環を形成する地方公共団体、事業者等へのさらなる浸透を図ります。

事業イメージ・具体例

- SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業の推進等により、地方公共団体への地方創生SDGsの普及を図ります。また、単独では地方創生SDGsの取組が困難な小規模な地方公共団体等への普及・促進のため、「地方創生SDGs人材育成事業」により後押しします。
- 国際フォーラムを開催し、国内外への情報発信による地方創生SDGsの普及促進や、都市間ネットワークの形成を図ります。
- 「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」の分科会活動等の促進や、各地域で活動しているプラットフォームとの連携等により、地域課題の解決や地域活性化に向けた官民連携のさらなる推進を図ります。
- 地域における資金の還流と再投資を生み出す自律的好循環の形成に向けた「地方創生SDGs金融」を推進するため、「地方創生SDGs登録・認証等制度ガイドライン」を活用した登録・認証等制度の普及や地方創生SDGs金融表彰の実施等により、地方公共団体と地域金融機関が連携した地域事業者支援を促進します。

資金の流れ



期待される効果

- まち・ひと・しごと創生総合戦略において掲載された、各KPIの達成に向けた取組を加速するとともに、SDGsの理念に沿って地域のデジタル化や脱炭素化等を推進することで地域活性化を推進し、ポストコロナ時代を見据えた社会変革を後押しします。
- こうした取組を通して、各地域において経済・社会・環境の3側面を統合する施策の推進を後押しし、持続可能なまちづくりにつなげます。

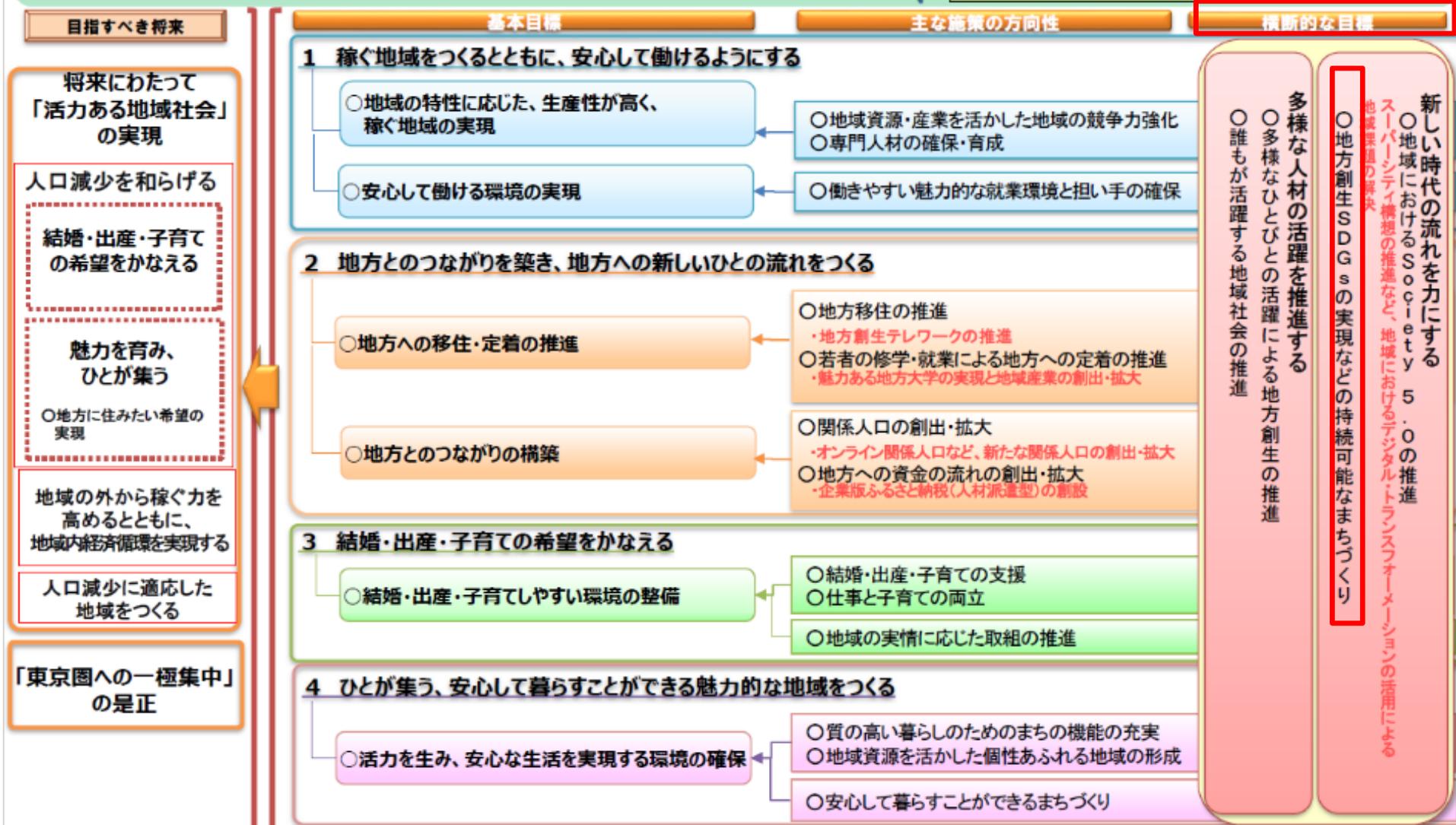
2-3. 第2期「総合戦略」改訂の概要③ [令和2年12月21日閣議決定]

【新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた地方創生の今後の方向性】

- ① 感染症による意識・行動変容を踏まえた地方へのひと・しごとの流れの創出
- ② 各地域の特色を踏まえた自主的・主体的な取組の促進

<国の姿勢>

各地域の自主的・主体的な取組を基本としつつ、地域のみでは対応しきれない面を支援。



■第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020改訂版)(令和2年12月21日閣議決定)

○第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020改訂版)P.138

「横2-2 地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」の「ii 地方公共団体によるSDGs達成のためのモデル事例の形成」として「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」の選定等が位置づけられている。

ii 地方公共団体によるSDGs達成のためのモデル事例の形成

(a)「環境未来都市」構想を引き続き推進するとともに、優れたSDGsの取組を提案する都市・地域を新しい時代の流れを踏まえ、引き続き「SDGs未来都市」として選定、その中で特に先導的な取組やSDGsの理念に沿って感染症対策と地方創生の両立を目指す取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定、資金的支援を行うとともに、既に選定した都市も含め、関係省庁により強力に支援し、モデル事例を形成する。(内閣府地方創生推進室)

■工程表

	2021年度	2022年度	2023~2024年度
取組内容	(a)環境未来都市・環境モデル都市の取組に係る支援、SDGs未来都市・モデル事業の選定、SDGs未来都市のモデル事例形成のための取組に係る支援		

■「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」(令和3年6月18日閣議決定)

○「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」P.82

「6. 新しい時代の流れを力にする」の「(2)地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」における具体的取組として、「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」の選定等が位置づけられている。

(b)地方公共団体によるSDGs達成のためのモデル事例の形成・「環境未来都市」構想を引き続き推進するとともに、優れたSDGsの取組を推進し、脱炭素の視点を加えた「SDGs未来都市」を選定、その中で特に先導的な取組やSDGsの理念に沿って地方創生を目指す取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定、資金的支援を行う。さらに、広域連携によるSDGs事業等についても支援し、モデル事例を形成する。(内閣府地方創生推進室)

「SDGs アクションプラン2022」における地方創生SDGsの役割について

【令和3年12月24日閣議決定】

SDGs アクションプランは、SDGs実施指針に基づき、2030年までに目標を達成するために、「8つの優先課題」において日本政府が行う具体的な施策等を整理し、各事業のSDGsへの貢献を「見える化」することを目的として策定するもの。

「SDGs アクションプラン2022」は、2030 アジェンダに掲げられている5つのPに基づき、以下の事項に重点的に取り組む。

People 人間：感染症対策と未来の基盤づくり

- 1 あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現
- 2 健康・長寿の達成

Prosperity 繁栄：成長と分配の好循環

- 3 成長市場の創出、**地域活性化**、科学技術イノベーション
持続可能なまちづくりに資する優れた地方公共団体の取組を「**SDGs未来都市**」として選出すると共に、2022年からは、新たに**複数の地方公共団体が連携した取組**に対しても支援を行うことで、成功事例の普及展開と国内外に向けた情報発信を推進する。また、「**地方創生SDGs官民連携プラットフォーム**」を通じて、地域課題の解決に向けた民間参画を促進すると共に、全国レベルの官民連携の拡大を図る。更に、「**地方創生SDGs金融**」を通じた自律的好循環の形成等の取組を表彰制度等により促進する。
(後略)

Planet 地球：地球の未来への貢献

- 4 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備
- 5 省・再生可能エネルギー、防災・気候変動対策、循環型社会
- 6 生物多様性、森林、海洋等の環境の保全

Peace 平和：普遍的価値の遵守

- 7 平和と安全・安心社会の実現

Partnership パートナーシップ：絆の力を呼び起こす

- 8 SDGs 実施推進の体制と手段